

資料4 次期計画構成案

現行計画		
鎌倉市健康づくり計画		第3期 鎌倉市食育推進計画
総論		
第1章	計画の策定にあたって	第1章 計画の概要
	1 計画策定の趣旨	1 計画策定の趣旨
	2 計画の位置づけ	2 計画の位置づけ
第2章	3 健康づくりについての意識調査の実施	
	4 計画の期間	3 計画期間
	鎌倉市の現状	鎌倉市の食の現状
	1 社会状況	1 食育アンケートからわかること
第3章	2 健康・医療に関する状況	2 その他の統計等からわかること
		これまでの取組みの成果とその課題
		1 第2期鎌倉食育推進計画の現況
		2 成果と課題のまとめ
第3章	行動目標・取組・そして提案	第3期鎌倉食育推進計画について
		1 第3期鎌倉食育推進計画の方向性
		2 国、県の動向
	1 計画の基本理念・基本目標	4 基本理念、目指す姿、取組みの柱
	(1)基本理念 健やかで心豊かに暮らせるまち	基本理念:食をとおして豊かな環境、健やかな心身を地域で育むまちづくり
	(2)基本目標 一人ひとりの自立(自律)した生活と地域全体の健康づくり	
	2 計画の施策体系と前期の重点目標	
		3 第3期鎌倉食育推進計画の体系
	(1)施策体系	
	(2)行動目標・取組と提案	
各論	(3)前期の重点目標	
	★重点	★重点
	(4)分野別	5 基本施策、取組みの提案、主な事業
	健康管理	
	食生活・栄養★	取組みの柱1 食をとおした健康づくり (1)望ましい生活リズムの推進 (2)食と心身の健康づくりの推進★ (3)日本型食生活の推進
		取組みの柱2 食をとおした人づくり (1)食に関する体験の推進 (2)鎌倉の食、日本の食の伝統や文化の推進 (3)家庭、学校、地域等における共食の推進
		取組みの柱3 食でつなが地域づくり (1)生産から体の中まで、食の過程を知る体系の推進 (2)地場産物の使用の推進 (3)食をとおした地域づくりの推進
		取組みの柱4 食からはじめる環境づくり (1)食に関する場づくりの推進 (2)食育情報の発信体制の充実 (3)食の3Rの推進★
	身体活動・運動★	
	こころ・休養	
	お酒・たばこ	
	歯	
	コミュニケーション	
	(5)ライフステージ別	
	子どもⅠ期(0～12歳)	
	子どもⅡ期(13～19歳)	
	青年期(20～39歳)	
	壮年期(40～60歳)	
第4章	高年期(61歳～)	第5章 計画の推進に向けて
	計画の推進に向けて	計画の推進体制
	1 計画の推進体制	計画の評価
	2 計画の評価	
	3 庁内取組一覧	

次期計画 仮)かまくら食と健康プラン(第4期鎌倉市食育推進計画・第2期鎌倉市健康づくり計画)		
総論		留意点
第1章	計画の概要	
	1 計画策定の趣旨	一体的策定の目的を明記
	2 計画の位置づけ	国や県の動向、計画のポイントを掲載する ・法「健康増進法」「食育基本法」 ・国の計画「健康日本21(第三次)」「第4次食育推進基本計画」 ・県の計画「かながわ健康プラン21(第3次)」「第4次神奈川県食育推進計画」 ・市の上位計画「第4期基本計画」との方向性の整合を図る
第2章	3 計画期間	2計画とも、令和8年度から令和19年度までの計画とする
	4 健康づくり・食育についての意識調査の実施	調査目的、実施要領を掲載する
	鎌倉市の現状と課題	
	1 統計からみる現状	保健や医療・介護、健康などに関する統計データを掲載
第3章	2 これまでの取組みの成果	前計画の最終評価
	(1)健康づくり計画	分野別の評価を掲載
	(2)食育推進計画	取組みの柱ごとの評価を掲載
	(3)総括	2計画の評価結果から総括を掲載
	計画の基本的な考え方	2計画を一体化して掲載する
	1 基本理念 仮)健やかで心豊かに暮らせるまち	現行では、健康づくり計画・食育推進計画とも「健やかで心豊かに暮らせるまち」(市総合計画の将来目標の1つ)のため、踏襲する
	2 基本目標 (1)一人ひとりの自りつした生活と地域全体の健康 (2)ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり (3)健やかな心身と豊かな環境を育む食育の推進	2計画の目標、計画の大目標「健康寿命の延伸と健康格差の縮小」を掲載する
	3 施策の体系	2計画を統合させた施策の体系として整理
各論	(1)健康管理・健(検)診	
	(2)食 ①食生活・栄養 ※共食の推進を含む ②環境 ③伝統文化 (3)身体活動・運動 (4)こころ・休養 (5)お酒・たばこ (6)歯・口腔の健康 (7)コミュニケーション ※共食の推進を含む	ライフステージ別としては、以下の5区分で掲載 ・子どもⅠ期(0～12歳) ・子どもⅡ期(13-19歳) ・青年期(20～39歳) ・壮年期(40～64歳) ・高年期(65歳～)
第4章	分野別にみた施策の展開(健康づくり・食育の推進)	※2計画を合わせた施策の展開を分野別で掲載
	1 健康管理・健(検)診	生活習慣病予防の発生予防/重症化防止の内容を含める
	2 食 2-1 食生活・栄養	現行の食育推進計画の柱1「食をとおした健康づくり」と柱2「食をとおした人づくり」の(3)家庭、学校、地域等における共食の推進は、2-1にまとめる
	2-2 環境	現行の食育推進計画の柱3「食でつなが地域づくり」、柱4「食からはじめる環境づくり」は、2-2にまとめる
	2-3 伝統文化	現行の食育推進計画の柱2「食をとおした人づくり」((3)以外)は、2-3にまとめる
	3 身体活動・運動	ロコモティブシンドロームを含める
	4 こころ・休養	
	5 お酒・たばこ	COPDを含める
	6 歯・口腔の健康	
	7 コミュニケーション	「共食の推進」はコミュニケーションでも掲載する
第5章	ライフステージにあわせた健康づくり・食育推進	・ライフステージ別の目標、特徴的なこと、分野別の行動目標を掲載
	1 子どもⅠ期(0～12歳)	
	2 子どもⅡ期(13～19歳)	
	3 青年期(20～39歳)	
	4 壮年期(40～64歳)	※区切の年齢を変更して掲載(壮年期40～60歳⇒40～64歳)
	5 高年期(65歳～)	※区切の年齢を変更して掲載(高年期(61歳⇒65歳～)
	計画の推進に向けて	2計画を一体化して掲載する
第6章	1 計画の推進体制	
	2 計画の評価	
	3 庁内取組一覧	